

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	福祉医療費（ひとり親）支給事業										事業コード	030101430301				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課						所属長	由里 典栄							
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	103		頁
計画期間	開始年度	昭和50年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市福祉医療給付事業実施要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ひとり親家庭は経済的に困難な家庭も多く経済的理由で病院受診を控える家庭もあることから児童及びその親に対して医療費の助成が必要である。				
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 前年の所得により医療扶助の給付が決まるため、失業等で収入が減少しても医療扶助が受けられない。				
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費を支給し経済的負担を軽減するとともに、子どもや保護者の健康の保持・増進を図る。				
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 18歳到達以後最初の3月31日までの間にある児童を養育する。別に定められた所得制限額以下のひとり親家庭の親等とその児童の、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担する。				
対象者	ひとり親医療受給者	対象者数	1,563	単位あたりコスト	30.8
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (				

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	50,472		46,866		48,210		0			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		50,472		46,866		48,210		0			
予算財源内訳	① 一般財源	25,411		23,605		24,292		0			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	25,061		23,236		23,893		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	0		25		25		0			
決算情報	① 流充用額	△ 2,556		0							
	② 配当予算	47,916		46,866							
	③ 執行額	47,855		46,680							
	④ 執行率	99.9%		99.6%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.03	/	0.45	0.03	/	0.45			/	
	② 概算人件費	1,500		1,500							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		49,355		48,180							
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	福祉医療費助成事業(ひとり親)		種類	民生費府補助金		22,007	決算附属資料	22	頁
			福祉医療審査支払手数料(ひとり親)			民生費府補助金		528		22	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	610	600	569			
	期限内に更新手続を行った人	目標値		742	714	692	700	700	
		達成度		%	82%	84%	82%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	2	2	2			
	更新案内回数	当初見込		2	2	2	2	2	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	18歳到達以後最初の3月31日までの間にある児童を養育する、別に定められた所得制限額以下のひとり親家庭の親等とその児童の、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担するため、対象世帯へ更新案内をする								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	・京都府の制度であるため、府の実施要綱に基づき、ひとり親家庭の親と子の医療費を助成することで経済的負担を軽減することができる。 ・保険適用分の医療費が無料となることから、頻回受診が懸念される。
現状の課題 に対する 改善策	
	・京都府の制度であるため、府の補助要綱に基づき、適正に事業を実施する。 ・医療費助成について、チラシ等で周知を行う。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	京都子育て支援医療費支給事業										事業コード	030101430501				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課						所属長	由里 典栄							
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	103・104		頁
計画期間	開始年度	平成5年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市京都子育て支援医療費事業実施要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て世帯がこどもの医療費を気にすることなく子育てができる環境が必要である。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 持続可能な財源の確保が課題である。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 京都府の医療制度である「京都子育て支援医療費支給事業」を実施し、安心して出産、子育てできる環境の充実を図る。						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 0歳から中学校修了までにある乳幼児、児童に医療費を助成する。 ○入院 0歳から中学校3年修了まで 1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 ○入院外 0歳から小学卒業まで 1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 ○入院外 0歳から中学校3年修了まで 1か月1,500円を超えた分を償還払いで助成						
対象者	0歳から中学校3年修了までにある乳幼児、児童、生徒			対象者数	9,933	単位あたりコスト	21.7
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	172,605		205,858		218,172		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		172,605		205,858		218,172		0				
予算財源内訳	① 一般財源	86,883		102,954		109,124		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	85,722		102,904		109,048		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	20,197		5,765								
	② 配当予算	192,802		211,623								
	③ 執行額	192,802		210,948								
	④ 執行率	100.0%		99.7%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全計年度任用職員)	0.25	/	1.05	0.25	/	1.05			/		
	② 概算人件費	4,940		4,940								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		197,742		215,888								
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	京都子育て支援医療費助成事業		種類	民生費府補助金		101,473		決算附属資料	22	頁
			京都子育て支援医療審査支払手数料			民生費府補助金		3,106			22	
				2								

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	159759	191137	204632			
		目標値		144174	159041	199038	211566	217900	
	助成額	達成度	%	111%	120%	103%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	97019	76521	96911			
	制度利用件数	当初見込		48560	56034	93872	98585	101500	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 京都子育て支援医療の対象者に対し、医療費の助成をすることで経済的負担を軽減する。							
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・0歳から中学卒業までの入院医療費について負担を軽減することが出来た。 ・0歳から小学卒業までの入院外医療費について負担を軽減することが出来た。 医療費の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境が整っていると言える。 京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。
現状の課題 に対する 改善策	引き続き医療費用の心配をすることなく、医療機関を受診できるよう制度周知を図るとともに京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	未熟児養育医療給付事業										事業コード	030101430502				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課						所属長	由里 典栄							
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	104		頁
計画期間	開始年度	平成25年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	福知山市未熟児養育医療給付事業実施要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☒ その他 (国府負担金事業)															
関連事業	-															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 身体の発育が未熟なまま出生し、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担している。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 入院中の申請が必要となっているが、制度のことを知らない保護者もいる。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担することで、乳児の健やかな成長を支援し、世帯の経済的負担を軽減する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 出生時の体重が2,000g以下など医師が指定医療機関への入院を認めた未熟児を対象に、医療費と入院食事代について、医療保険各法により給付される額を除いた額を給付する。 所得に応じた自己負担額がある。					
対象者	身体の発達が未熟なまま出生した入院が必要な新生児		対象者数	－	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	4,813		4,969		4,669		0			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		4,813		4,969		4,669		0			
予算財源内訳	① 一般財源	1,216		1,255		1,170		0			
	② 国支出金	2,394		2,472		2,329		0			
	③ 府支出金	1,197		1,236		1,164		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	6		6		6		0			
決算情報	① 流充用額	△ 90		0							
	② 配当予算	4,723		4,969							
	③ 執行額	4,327		3,756							
	④ 執行率	91.6%		75.6%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.05	/	0.10	0.05	/	0.10			/	
	② 概算人件費	680		680							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		5,007		4,436							
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	未熟児養育医療給付事業		種類	民生費国庫負担金		1,610	決算附属資料	14	頁
			未熟児養育医療給付事業			民生費府負担金		935		21	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	【定性的評価】	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	千円	4998	4716	3749			
	医療費助成額	当初見込	4608	4788	4944	4659	4800		
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること ・身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担し、保護者の経済的負担を軽減した。 ・国の補助要綱に基づき、適切に事務を行っていく。								
現状の課題 に対する 改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。								

(単位：千円)

事業名	自立支援医療(育成医療)給付事業										事業コード	030101430503				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち							政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課							所属長	由里 典栄						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	104		頁
計画期間	開始年度	平成25年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	障害者総合支援法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☒ その他 (国府負担金事業)															
関連事業	-															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して治療にかかる費用の助成が必要。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童について、医療費が負担できないことにより治療を放棄しないよう、治療費を助成する。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療費を給付し、安心して出産、子育てができる環境の充実を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療にかかる費用について、医療保険各法から給付される額を除いた額を給付する。所得に応じた自己負担額がある。					
対象者	身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童		対象者数	—	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	-					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	役務費	3	郵送料、手数料			
	扶助費	347	自立支援医療費(育成医療)			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	1,230		1,227		512		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		1,230		1,227		512		0		
予算財源内訳	① 一般財源	315		315		134		0		
	② 国支出金	610		608		252		0		
	③ 府支出金	305		304		126		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	△ 647		0						
	② 配当予算	583		1,227						
	③ 執行額	577		350						
	④ 執行率	99.0%		28.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.05	/	0.10	0.05	/	1.00			/
	② 概算人件費	680		3,200						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,257		3,550						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	自立支援医療(育成医療)給付事業		種類	民生費国庫負担金	実績金額	284	決算附属資料	13	頁
		自立支援医療(育成医療)給付事業			民生費府負担金		86		21	
		障害福祉サービス等利用支援事業費補助金(育成医療)			民生費府補助金		1		23	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	【定性的評価】	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	千円	981	455	347			
	負担軽減額	当初見込	1176	1220	1217	504	500		
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・治療費を給付することで、こどもの症状の改善や保護者の経済的負担を軽減することができた。 ・国の補助要綱に基づき、適切に事務を行っていく。 ・R6年度の扶助費が見込額より大幅に少なかったため、執行率が減少した。	
現状の課題 に対する 改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	ふくふく医療費支給事業								事業コード	030101430510						
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち							政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331						
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課							所属長	由里 典栄						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	104		頁
計画期間	開始年度	平成17年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	継続中			
根拠法令等	福知山市ふくふく医療費支給事業実施要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()															
関連事業	京都子育て支援医療費支給事業															

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て世帯がこどもの医療費を気にすることなく子育てができる環境が必要である。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 持続可能な財源の確保が課題である。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 児童を監護している保護者の、医療費の負担軽減を図り、児童の健康の保持及び増進に寄与する。						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること ■中学生の入院外医療費について、1医療機関1月200円までの自己負担で受診できるよう公費負担する。 ■高校生の入院医療費について、1医療機関1か月200円の自己負担とし、超えた分を申請により払戻しする。 ■平成31年9月診療分から住民税非課税世帯の0歳から中学3年生までの子どもの入院・入院外医療費の自己負担分を無料とし、経済的負担を軽減する。						
対象者	0歳から高校3年修了までの乳幼児、児童			対象者数	12,019	単位あたりコスト	1.5
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()						
委託先・実施主体等	市町村基幹業務支援システム開発共同企業体 株式会社 ケーケーシー情報システム						
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容	
	需用費	68	印刷製本費				
	役務費	1,207	手数料、郵送料				
	使用料及び賃借料	62	その他機器等借上料				
	扶助費	12,141	ふくふく医療費				

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	44,514	22,898	14,152	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	44,514	22,898	14,152	0
予算財源内訳	① 一般財源	44,514	22,898	14,152	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	△ 16,331	△ 5,765		
	② 配当予算	28,183	17,133		
	③ 執行額	26,328	13,479		
	④ 執行率	93.4%	78.7%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.25 / 1.05	0.25 / 1.05	/	/
	② 概算人件費	4,940	4,940		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		31,268	18,419		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	千円	26241	19544	12141			
	助成額	目標値		22665	37943	19684	12752	17000	
		達成度	%	116%	52%	62%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	66148	48383	13909			
	制度利用件数	当初見込		59338	44059	27452	15619	16200	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 ふくふく医療費支給事業に該当する医療費について、制度利用を周知する。							
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 						

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	・中学生の入院外医療費について、1医療機関1月200円までの自己負担とし子育て世帯の経済的負担を軽減できた。 ・高校生の入院医療費について、1医療機関1か月200円の自己負担とし、超えた分を申請により払戻しすることで子育て世帯の経済的負担を軽減できた。 ・医療費用の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境が整っていると言える。	
現状の課題 に対する 改善策		

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業							事業コード	030101430515					
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	由里 典栄						
会計情報	款	03 民生費		項	01 社会福祉費		目	01 社会福祉総務費		会計	01 一般会計	決算附属資料	104	頁
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-			R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業実施要綱													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	-													

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 小児慢性特定疾病医療費受給者証をお持ちで、在宅療養をされている児童に申請により日常生活用具を給付する。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 安心して出産・子育てできる環境の充実					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 小児慢性特定疾病により、医療費支給認定を受けている方に、必要に応じて日常生活用具を給付し、安心して子育てできる環境の充実に図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 小児慢性特定疾病医療費受給者証をお持ちで、在宅療養をされている児童に申請により日常生活用具を給付する。					
対象者	小児慢性特定疾病承認児童		対象者数	—	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	-					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	扶助費	55	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	195		195		100		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0			
小計(①～③)		195		195		100		0	
予算財源内訳	① 一般財源	98		98		50		0	
	② 国支出金	97		97		50		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
	⑥ 繰越金	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	△ 183		0					
	② 配当予算	12		195					
	③ 執行額	12		55					
	④ 執行率	100.0%		28.2%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.05	/	0.10	0.05	/	0.10	/	
	② 概算人件費	680		680					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		692		735					
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	種類	民生費国庫補助金	実績金額	27	決算附属資料	15	頁
11 11									

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	千円	150	12	55			
	負担軽減した額	目標値		171	195	195	100	100	
		達成度	%	88%	6%	28%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	6	1	1			
	負担軽減が図れた件数	当初見込		1	3	3	3	3	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活用具を購入する世帯へ助成することで経済的負担を軽減する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	小児慢性特定疾病にかかり、医療費支給認定を受けている方に対し、必要に応じて日常生活用具を給付した。 ・R6年度の当初見込みは、0件であった令和2年度を除く過去5年の平均実績件数と実績額で見込みをしていた。(年間3件、194,400円) R6実績は年間1件 54,520円と大きく見込みを下回ったため、執行率が低かった。	
現状の課題 に対する 改善策	・市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。	

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	154	174	169			
		目標値		151	184	181	180	180	
	所得状況届を期限内に提出した人		達成度	%	102%	95%	93%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	2	2	2			
	未提出者への督促								
				当初見込	2	2	2	2	2
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	未提出者への督促業務								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
			当初見込						
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること ・受給者が年1回所得状況届を市へ提出、京都府に進達することにより手当が支給されるため、円滑かつ速やかに進達事務を進めることにより受給者に手当が適切に支給されている。 ・受託事務であるため、京都府と連携しながらの事務となる。								
現状の課題 に対する 改善策	・国の制度であるため、京都府と連携しながら事務を進める。 ・京都府への進達は、不備等で返戻されることがないように慎重に確認をし、かつ速やかに行う。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	子ども政策室一般管理事業							事業コード	030201430321					
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331					
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課				所属長	由里 典栄							
会計情報	款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		会計	01 一般会計	決算附属資料	129	頁
計画期間	開始年度	昭和63年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-			R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	-													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☒ 内部庶務的事业 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て支援事業の円滑な事務を進めるための事務的経費。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 限られた予算内で業務全般の運営等を行うため、更なる事務の効率化等を行う必要がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) こどもや保護者の健康の保持・増進するための子育て支援事業を円滑に執行するための事務的経費。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 子育て支援事業の円滑な事務を進めるための事務的経費。					
対象者	—		対象者数	—	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予 算 情 報	① 当初予算	3,812		11,935		5,104		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		3,812		11,935		5,104		0		
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	2,671		2,833		1,381		0		
	② 国支出金	1,141		9,102		3,163		0		
	③ 府支出金	0		0		560		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決 算 情 報	① 流充用額	303		2,083						
	② 配当予算	4,115		14,018						
	③ 執行額	4,115		13,551						
	④ 執行率	100.0%		96.7%						
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.27	/	0.00	0.27	/	0.00	/		
	② 概算人件費	2,160		2,160						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		6,275		15,711						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	子ども政策室一般管理事業(ナンタル基盤改革)	種類	民生費国庫補助金	実績金額	9,350	決算附属資料	16	頁	
		子ども・子育て支援交付金		民生費国庫補助金		2,661		16		
		子ども・子育て支援交付金		民生費府補助金		402		23		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	100	100	100			
	【定性的評価】	目標値		100	100	100	-	-	
			達成度	%	100%	100%	100%	#VALUE!	#VALUE!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	99.6	100	96.7			
	予算執行率	当初見込		100	100	100	100	100	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
子育て支援事業の円滑な事務を進める									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 各事業の通知・案内等を遅滞なく送付することができ、予定外の事態が起こっても本事業を活用して対処ができる。【定性的評価】 国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届ける必要が出てくる。								
現状の課題 に対する 改善策	国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届けることになれば郵送料等の削減につながるかと考えるが、サービスが普及するまでは当面、今の事務手続きで進める。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	子育て短期支援事業										事業コード	030201430329				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	01 児童福祉総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	129		頁
計画期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	児童福祉法 子ども・子育て支援法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 核家族世帯や転入者や共働き世帯の増加などにより、地域内でのつながりが希薄になる中で、子育て家庭が孤立しやすく、仕事と子育ての両立に対する負担感がある。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 家庭での育児が困難な場合に一定期間預けることができる制度が必要である。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、当該児童を乳児院又は児童養護施設において一定期間(原則7日間以内)養育することにより、当該児童及びその家庭の福祉の向上を図る。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・制度利用の申請受付 ・受託事業者との利用調整(原則7日間を上限として、ショートステイサービスの利用を提供)									
対象者	0歳から小学校6年生までの児童のうち保護者がサービスを希望する者				対象者数	5		単位あたりコスト	449.8	
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	81		476		792		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		81		476		792		0						
予算財源内訳	① 一般財源	27		156		266		0						
	② 国支出金	27		160		263		0						
	③ 府支出金	27		160		263		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	245		94										
	② 配当予算	326		570										
	③ 執行額	326		569										
	④ 執行率	100.0%		99.8%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.31	/	0.00	0.21	/	0.00			/				
	② 概算人件費	2,480		1,680										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		2,806		2,249										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	子ども・子育て支援交付金		種類	民生費国庫補助金		実績金額	189		決算附属資料	16		頁
			子ども・子育て支援交付金			民生費府補助金			189			23		
				17										

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	人日	0	66	142			
	ショートステイ利用日		目標値		5	5	5	165	165	
			達成度		%	0%	1320%	2840%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	家庭	0	2	3			
	利用家庭数		当初見込		1	1	1	5	5	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	・事業の案内、施設との利用調整の実施									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績							
			目標値							
			達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績							
			当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること ・家庭の状況から、必要な方に制度を案内し、事業の活用を進めることができた。 ・市外に施設があるために、利用者としては、利用をあきらめなければならないケースもある。								
現状の課題 に対する 改善策	・一時的な預かりの方法としては他の制度と組み合わせて、保護者のニーズに対応できないか検討していく。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	助産委託事業							事業コード	030202430315					
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之						
会計情報	款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 児童措置費		会計	01 一般会計	決算附属資料	132	頁
計画期間	開始年度	昭和45年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-			R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	児童福祉法													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☒ その他 (国府負担金)													
関連事業	-													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生活保護世帯や非課税世帯の妊産婦が、経済的な理由により病院での出産が困難となり、結果自宅分娩や墮落出産等により新生児死亡や母体への影響等の命に関わる事案に繋がる可能性がある。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・助産制度が利用できるにも関わらず申請がされていない等の場合は情報収集が必要である。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して助産施設において助産を実施することで、母子の健康の保持・増進を図る。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・経済的理由で病院に入院して出産することが難しい妊産婦が、安心して出産できるよう助産施設に入所し助産を受ける。 ・助産施設に措置し、市が直接施設へ助産費用を支払う。 ・利用者世帯の所得の状況に応じて負担金を徴収する。									
対象者	生活保護世帯及び住民税非課税世帯の妊産婦					対象者数	3		単位あたりコスト	414.3
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	1,380		1,500		1,500		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0								
小計(①～③)		1,380		1,500		1,500		0						
予算財源内訳	① 一般財源	343		373		373		0						
	② 国支出金	690		750		750		0						
	③ 府支出金	345		375		375		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	2		2		2		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	1,380		1,500										
	③ 執行額	1,289		543										
	④ 執行率	93.4%		36.2%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.06	/	0.00	0.07	/	0.05	/						
	② 概算人件費	480		700										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,769		1,243										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	助産施設		種類	民生費国庫負担金		実績金額	271		決算附属資料	14		頁
			助産施設			民生費府負担金			135			21		
				10										

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	100	100	100				
		目標値		100	100	100	100	100		
		申請者が、出産病院で安全に出産ができた割合	達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100				
		利用希望のあった妊婦が適切に申請できた割合		当初見込	100	100	100	100	100	
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 ・母子手帳を発行する保健師や助産師、看護師等が助産制度について把握し説明を行う。 ・妊産婦に関わる支援者が必要に応じて案内する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	【評価】 ・令和6年度は1人の対象世帯に対し助産を実施した。 ・令和6年度内に助産制度の申請を1人受理し、令和7年度出産予定である。 【課題】 ・本事業の対象世帯は経済的困窮をはじめ、出産後の生活や子育てをする上で様々な課題を持つ場合が多い。	
現状の課題 に対する 改善策	・本制度の利用を必要とする子育て家庭について、妊娠を機に事業の利用に留まらず、その後の包括的、継続的な支援へ繋いでいく。 ・助産制度に関しては対象となる妊婦がいない場合執行率は下がってしまうが、必要な方が利用につながるよう今後も予算確保と事業周知に努めていきたい。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	母子生活支援委託事業										事業コード	030202430316				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	03 民生費		項	02 児童福祉費		目	02 児童措置費		会計	01 一般会計		決算附属資料	132		頁
計画期間	開始年度	昭和36年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	児童福祉法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☒ その他 (国府負担金)															
関連事業	-															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 近年では家庭内の心理的課題を抱えたケースも多く、DVや児童虐待など、緊急的な保護を必要とする場合や外国にルーツを持つ母子の問題など多様な背景がありそれぞれに応じた支援を行っている。その中でも、DVと虐待を併せ持つケースも一定数あり、母子の生命の安全や基本的人権を守る視点から、加害者からの避難が必要な場合もある。ただし、これは被害者である母子が生活拠点を変更せざるを得ないため、避難する母子への負担が大きく、避難への固い決意を求めることとなり、厳しい現状がある。											
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・母子の生命を守り、母子の自立を目的とした入所施設であるが、母の精神面や社会適応能力などのしんどさにより、自立に繋がりにくい家庭もある。 ・施設での生活は、集団行動としての一定のルールや自立に向けた行動も必要となることから、施設の支援員との信頼関係の構築が必要である。支援計画に沿っての行動化も必要であるが、その計画に添いにくく支援が難しい場合もある。											
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 18歳未満の子どもを養育している配偶者のいない母、又はこれに準ずる事情のある母とその子どもを入所させ、心身の安全を確保し、課題を抱える母子の自立の促進のために、その生活を支援することを目的とする。											
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること DV被害者の母子や親族等の支援者がなく子どもの養育がひとりでは困難な母子について、母子生活支援施設への入所希望がある場合、その母子を入所させ、当該施設において種々手続きのサポートや母子のメンタルケア、自立に向けた支援を継続して実施する。											
対象者	制度申請者				対象者数		10		単位あたりコスト		2,408.6	
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (											

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	13,948		16,254		23,052		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		13,948		16,254		23,052		0						
予算財源内訳	① 一般財源	3,486		4,103		5,759		0						
	② 国支出金	6,974		8,100		11,520		0						
	③ 府支出金	3,487		4,050		5,760		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	1		1		13		0						
決算情報	① 流充用額	834		5,464										
	② 配当予算	14,782		21,718										
	③ 執行額	14,758		21,686										
	④ 執行率	99.8%		99.9%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.17	/	0.10	0.23	/	0.20	/						
	② 概算人件費	1,640		2,400										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		16,398		24,086										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	母子生活支援施設		種類	民生費国庫負担金		実績金額	10,468		決算附属資料	14		頁
			母子生活支援施設			民生費府費負担金			5,234			21		
			母子生活支援施設(自己負担金)			民生費負担金			29			6		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	67	67	75					
		目標値		67	67	67	67	67			
		母子生活支援施設入所者の就職率	達成度	%	100%	100%	112%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	50	50	75					
	入所者が自立に向けた支援計画(施設相談員と共に作成する)に沿って行動がとれているケース割合			当初見込	50	75	75	100	100		
活動内容① (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 ・DV被害を訴える母子に対して相談支援を行う中で母子生活支援施設への入所を母子が希望し市が必要と判断した場合、広域で入所施設を探し調整を行った後、入所に向けての支援を行う。 ・入所後、施設と連携し母子の入所期間や支援について協議し、母子に理解を得る。 ・定期的に施設と連携し、支援計画に沿って施設が支援を実施する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
			当初見込								
活動内容② (アクティビティ)		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	【評価】 ・施設との連携及び入所世帯との面談を継続し、母子の現状や課題を踏まえつつ、施設と連携しながら自立に向けての支援ができた。 【課題】 ・DVからの避難先として入所する場合が多く、利用者数の目標は立てにくい。 ・DVや児童虐待による心的ダメージが大きかったり、個々の能力や母子関係等の複雑な課題が母子の自立を妨げ、自立までに長期の支援を要する家庭が増えている。	
現状の課題 に対する 改善策	・様々な課題を抱える母子の自立に向け、定期的な面談や関係機関との連携・情報共有を行い、母子の安全や心身の健康管理等計画的な支援を行っていく。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	不妊治療費助成事業										事業コード	040101430505				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費		会計	01 一般会計		決算附属資料	140		頁
計画期間	開始年度	平成15年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画						R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市不妊治療費等助成事業実施要綱、京都府不妊治療等給付事業助成費補助金交付要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 不妊治療は、治療に一定の期間を要するとともに、費用助成がなければ治療費が高額になるため治療を受けている人の経済的・身体的・経済的負担が大きい。 対象者は、周囲の理解が進んでいないと感じている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 不妊治療が必要な方が、経済的な負担を感じることなく治療に取り組めるようにしたい。 不妊治療を受けている人に対する配慮。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 不妊治療を受けている夫婦に対し、その治療に要する費用の一部(限度額内)を助成し、経済的、精神的な負担の軽減をはかる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 令和4年度より保険適用の拡大による助成対象治療の拡大(人工授精、体外受精、顕微授精、男性不妊治療)、先進医療(保険適用外)を助成対象とする。 毎年平均170件、870万円前後の助成を行っている。					
対象者	不妊治療を受けている夫婦(事実婚を含む)		対象者数	421	単位あたりコスト	34.0
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	20,462		12,621		12,775		0						
	② 補正予算	△ 7,501		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		12,961		12,621		12,775		0						
予算財源内訳	① 一般財源	8,646		8,416		8,060		0						
	② 国支出金	0		0		1,375		0						
	③ 府支出金	4,315		4,205		3,340		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	12,961		12,621										
	③ 執行額	9,529		8,879										
	④ 執行率	73.5%		70.4%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.45	/	0.23	0.61	/	0.20	/						
	② 概算人件費	4,244		5,440										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		13,773		14,319										
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	不妊治療給付事業助成事業			種類	衛生費府補助金		実績金額	2,872		決算附属資料	24		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	人	159	181	136			
		目標値		270	270	270	270	270	
	不妊治療費申請延べ人数		達成度	%	59%	67%	50%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	14	9	2			
	広報・周知回数	当初見込		8	9	9	9		
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	市民を対象に、不妊治療費助成事業・周囲の理解につながる内容に関する広報を行う。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	治療にかかる自己負担額は治療がすすむにつれて高額になっていく。そのうちの保険適応分3/4(上限有)を助成をしている。他市に比べ手厚い助成となっており、不妊治療をしている人にとって経済的負担の軽減になっている。 周囲の理解が進んでいないことで、対象者の心身の負担が大きくなる可能性がある。
現状の課題に対する改善策	・対象者が助成金申請期限内に申請できるように、助成制度の説明を分かりやすい内容に改善し、周知を行う。 ・複数回の治療内容を可能な限りまとめて証明書に書いてもらうことができるように、対象者と医療機関への説明を統一し、不必要な文書料が発生しないようにする。 ・企業や市民等、不妊治療を受けている人の負担が理解できるような内容の周知をインスタグラム等で発信していく。

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	96.7	98.3	97			
		目標値		96	96	96	96	96	
	1期(2歳到達時)及び2期の接種率が国の目標である95%以上となる。		達成度	%	101%	102%	101%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	158	149	129			
	MR2期の最終未接種勧奨(1月頃にはがきで実施)を行う個別通知件数。	当初見込		-	-	120	120	100	
	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	MR1期:生後2か月時からの接種券と共に案内した。 MR2期:1月頃に3月最終日接種券を個別発送した。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	3歳までに終了する必要がある予防接種と同時に、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種ができている。2歳までに完了できるよう電話で、勧奨できている。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。日本国内で、麻しんの発生は時折見られているが、市内の発生は無い。しかし感染力が強いため、引き続き接種者を増やし、予防することが大切である。
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期(1歳10か月)に、担当者や、担当保健師から電話で行う。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	二種混合予防接種事業						事業コード		040102410317		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産・子育てできる環境の充実				
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331			
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課				所属長	荒賀 正之				
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	140・141	頁
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法										
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()										
関連事業	4種混合予防接種										

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 幼少期、3種混合で接種したジフテリア・破傷風の2期であり、11歳になってから毎月対象者に予防票・説明書を送付し、13歳未満の間に接種する。 福知山市での感染者はいない。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 破傷風については致死率が高く、自然感染による免疫ができない。そのため重要な予防接種であることを案内文に加えているが、接種率は他の予防接種に比べ低い。 12歳9か月頃には、はがきを利用した個別の最終接種確認を行うが、その中の半数程度しか接種できていない。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) こどもたちの健やかな成長を脅かすジフテリア・破傷風の感染症から、命と健康を守る。破傷風は、予防接種でのみ感染予防できる。 破傷風は大きな災害時等で、感染者が出る可能性もあるため、重要な予防接種である。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 11歳到達時に、説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨は、同時期に有効期限を迎える日本脳炎と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。					
対象者	11歳以上13歳未満の福知山市民	対象者数	1,221	単位あたりコスト	3.2	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	12	予防票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	78	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	2,818	予防接種医療機関委託料			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	2,918	2,855	3,687	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		2,918	2,855	3,687	0
予算財源内訳	① 一般財源	2,918	2,855	3,687	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	0	68		
	② 配当予算	2,918	2,923		
	③ 執行額	2,596	2,909		
	④ 執行率	89.0%	99.5%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09 / 0.13	0.06 / 0.20	/	/
	② 概算人件費	1,084	1,040		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		3,680	3,949		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁
				27					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	48.5	87.8	85.5			
	13歳到達時接種率(令和4年度は、年度内接種率とする。令和4年度までは、小学6年生の1年間のみを接種期間としていたが、令和5年度から予防接種法に合わせて接種期間を11歳から13歳未満としたため。)	目標値		90	90	90	90	95	
			達成度	%	54%	98%	95%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	227	191			
	未接種勧奨件数(同時期に有効期限を迎える日本脳炎と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。(R5年から))								
				当初見込	—	200	200	180	150
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	11歳到達時に、予診票と説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨を12歳9か月時にはがきで行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
				当初見込					
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	13歳までに接種できるよう11歳到達時に接種券の送付を行っている。 幼少期に3種混合で接種した追加接種となるため、説明文を工夫した。年度内接種率が49%程度と低いが、12歳9か月時に勧奨したことにより対象要件の13歳到達時(R5年度から統計開始:以前は小学6年生の間のみ接種)は90%近くが接種できている。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。日本国内で、大きな災害後、破傷風の発生はあるが、市内の発生は無い。 予防接種でしか防げない破傷風のため大切である。
現状の課題 に対する 改善策	
	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 個人へのはがき勧奨時に接種行動を促せる文言を工夫する。

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	日本脳炎予防接種事業								事業コード	040102410318								
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち							政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実								
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331							
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課							所属長	荒賀 正之								
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費		会計	01 一般会計		決算附属資料		141		頁	
計画期間	開始年度	平成9年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福岡山口市子ども・子育て支援事業計画						R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	予防接種法																	
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()																	
関連事業	二種混合予防接種事業																	

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 1期は3歳(希望があれば生後6か月)から7歳半の間に3回、2期は9歳から13歳までの間に1回、合計4回の接種を行い日本脳炎の感染を防ぐ。 福知山市での感染者はいない。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 到達率(6歳・13歳)接種率が85%程度であり、幼少期(3歳)までに接種する他の予防接種より接種率が低い。 2期については、12歳9か月頃には、はがきを利用した個別の最終接種確認を行うが、その中の半数程度しか接種できていない。 特例措置(H19.4.1以前に生まれた20歳未満)制度については、対象者の把握が難しいこともあり、接種率が低い。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 日本脳炎予防接種を行うことで、日本脳炎(高熱、頭痛、おう吐、けいれん、意識障害などの急性脳炎をおこす。死亡率は20～40%、神経に後遺症が残ることもある)を予防し、子どもや保護者の健康の保持・増進につなげる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのが簡条書きで記載すること 9歳到達時に、説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨は、同時期に有効期限を迎えるジフテリア・破傷風(DT2期)と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。					
対象者	第1期:3歳から90月・第2期:9歳から13歳未満・特例措置あり(延数)		対象者数	4078(延)	単位あたりコスト	#VALUE!
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	30	予診票、送付用封筒、保護者あて文書等			
	役務費	124	事業に係る郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	16,246	予防接種医療機関委託料			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	15,770		15,756		17,388		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		15,770		15,756		17,388		0	
予算財源内訳	① 一般財源	15,770		15,756		17,388		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	1,648		691					
	② 配当予算	17,418		16,447					
	③ 執行額	17,344		16,401					
	④ 執行率	99.6%		99.7%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.16	/	0.12	0.06	/	0.20	/	
	② 概算人件費	1,616		1,040					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		18,960		17,441					
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	41	87.5	88.7			
	定期の接種率(7歳到達時と13歳到達時の平均) (R4年度までは1期の年度内接種率)	目標値		75	78	78	90	90	
		達成度	%	55%	112%	114%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	—	—	127			
	未接種勧奨回数(同時期に有効期限を迎えるジフテリア・破傷風と共に、 12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。(R5年から))			—	—	200	150	130	
	当初見込								
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	3歳到達時、9歳到達時に、予診票と説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨を12歳9か月時はがきで行う。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を中心に記述すること
	3歳から6歳までに接種できるよう接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種開始ができています。しかし追加(3回目)を忘れていた保護者があり、期間延長し対応している。7歳到達時の接種完了率は91.1%であるが、13歳到達時接種率は、86.2%と低い。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。日本国内で、日本脳炎の発生は時折見られているが、市内の発生は無い。 しかし接種者完了者を増やし、予防することが大切である。
現状の課題 に対する 改善策	
	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨は他の予防接種と共に、月齢に合わせ、MR等の個人通知とともに行っていたが、7年度から6歳2か月(最初の有効期限が切れた時)に、個人通知を行い早期に完了できるよう実施する。

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%		99.4	98.5	97.9			
		目標値			98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	
	3歳到達時接種率		達成度	%	101%	100%	99%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人		-	-	6			
	生後5か月時に接種開始していない人に、電話で未接種勧奨した件数(年度内)	当初見込			-	-	5	3	0	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。接種回数が4回と多いため、3歳までに接種完了できるよう保護者に勧奨を行っている。 接種開始月齢等により、回数が変わってくるため、保護者及び医療機関に丁寧な説明が必要である。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。	
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期を適切に考え、担当者や、担当保健師から電話で行う。 令和7年度より「5種混合予防接種事業」に統合した。	

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。 3歳到達時接種率		成果実績	%	99.3	98.5	97.7				
		目標値		98.5	98.5	98.5	98.5	98.5		
		達成度	%	101%	100%	99%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。 生後5か月時に接種開始していない人に、電話で未接種勧奨した件数 (年度内)		活動実績	人	-	-	6				
		当初見込		-	-	5	5	5		
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。								
活動内容① (アクティビティ)										

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。		成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績								
		当初見込								
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。接種回数が4回と多いため、3歳までに接種完了できるよう保護者に勧奨を行っている。 接種開始月齢等により、回数が変わってくるため、保護者及び医療機関に丁寧な説明が必要である。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。									
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期を適切に考え、担当者や、担当保健師から電話で行う。									

(単位：千円)

|| 事業基礎情報

III 予算執行状況

主な利用特財
(R6年度実績値)

35

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	98.7	99.4	98.4					
		目標値		100	100	100	100	100			
	1歳到達時接種率		達成度	%	99%	99%	98%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	2	10					
	生後10か月時に接種出来ていない人に、電話で未接種勧奨した件数 (年度内)			－	－	10	10	5			
	当初見込										
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
	当初見込										
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	生後3か月からの接種ができるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外はほぼ接種ができている。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。市内の結核感染者は、小児では見られていない。	
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期(生後10か月)に、担当者や、担当保健師から電話で行う。	

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	B型肝炎予防接種事業								事業コード	040102410365								
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち							政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実								
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進										施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課							所属長	荒賀 正之								
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費			会計	01 一般会計		決算附属資料		142		頁
計画期間	開始年度	平成28年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画					R7現在の状況		継続中			
根拠法令等	予防接種法																	
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()																	
関連事業	ヒブワクチン予防接種事業・小児肺炎球菌ワクチン接種事業・ロタウイルスワクチン予防接種事業・4種混合予防接種事業等の定期予防接種事業																	

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生後2か月から1歳までに計3回接種する予防接種である。 HBs抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として健康保険によりB型肝炎ワクチンの投与を受けたものは、定期の対象外となる。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 1歳までの有効期限であるが、3回目を接種忘れする保護者が時折あり、10か月健康診査や、電話での未接種勧奨が必要になってくる。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) B型肝炎による持続感染を防ぎ、将来発症につながる恐れのある慢性肝炎・肝硬変・肝がんを予防し、子どもや保護者の健康保持増進につなげる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 生後2か月～1歳未満の間に3回接種 未接種勧奨は、10か月健康診査及び11か月時に電話で行う。 指定医療機関以外で接種した者は償還払いで対応する。					
対象者	生後2か月から満1歳未満の福知山市民		対象者数	1,569	単位あたりコスト	7.0
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	20	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	20	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	10,010	予防接種医療機関委託料			
	扶助費	47	指定外医療機関接種者への償還払い			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	12,310		11,469		10,665		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		12,310		11,469		10,665		0		
予算財源内訳	① 一般財源	12,310		11,469		10,665		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	0		0						
	② 配当予算	12,310		11,469						
	③ 執行額	10,143		10,097						
	④ 執行率	82.4%		88.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.18	/	0.11	0.06	/	0.14			/
	② 概算人件費	1,748		872						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		11,891		10,969						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	97.7	98.2	97.5					
	1歳到達時接種率	目標値		99	99	99	99	99			
		達成度	%	99%	99%	98%	0%	0%			
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	30	54					
	10か月時に未完了者のうち、電話で未接種勧奨した件数（年度内）	当初見込		－	60	60	60	60			
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
		当初見込									
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種ができています。1歳までに3回完了できるよう勧奨ができています。中には忘れていた等で3回目の有効期限が過ぎる保護者も見られる。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではなく、また、将来に渡る年月を経てのものになる。集団感染というより、接触感染を防ぐ目的となる。	
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期(生後10か月)に、担当者や、担当保健師から電話で行う。	

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	4種混合予防接種事業							事業コード	040102410375			
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実				
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331			
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之				
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算附属資料	142・143	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()											
関連事業	二種混合予防接種事業											

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 混合接種（ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎）として生後2か月から7歳半までに計4回接種しそれぞれの感染を防ぐ予防接種である。 令和6年度からヒブワクチンが加わり5種混合として接種。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 混合接種の種類が変わり、ワクチン不足も加わり、保護者が混乱しないよう説明が大切。また医療機関との連携が必要となってきた。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） こどもたちの健やかな成長を脅かす感染症（ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎）から、命と健康を守る。 生後間もない時期（生後2カ月）に開始し、必要回数接種し感染予防することで、保護者の健康の保持・増進ができる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 母子健康手帳交付時から出産育児に対して個別対応していく担当者がある場合は、訪問で手渡しを行ったり個々に応じた案内を行うことにより、接種しやすい環境づくりをする。一括して予診票を送ることになるため、説明文等を工夫している。未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。令和6年度から、ヒブワクチンと4種混合について、ワクチン内容が5種混合となった。指定医療機関以外で接種した者には償還払いに対応。					
対象者	生後2か月（令和4年度までは3か月から開始）から90月までの福知山市民		対象者数	909	単位あたりコスト	26.3
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （　　　　　）					
委託先・実施主体等	京都府医師会（広域）・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績（R6）	主な業務内容	費目	実績（R6）	主な業務内容
	需用費	30	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	46	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	22,859	予防接種医療機関委託料			
	扶助費	47	指定外医療機関接種者への償還払い			

区 分		R5(評価前年度)	R6(評価年度)	R7(本年度)	R8(要求年度)
予算情報	① 当初予算	27,559	23,662	39,492	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		27,559	23,662	39,492	0
予算財源内訳	① 一般財源	27,559	23,662	39,492	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	27,559	23,662		
	③ 執行額	24,022	22,982		
	④ 執行率	87.2%	97.1%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.18 / 0.14	0.06 / 0.15	/	/
	② 概算人件費	1,832	900		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		25,854	23,882		

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	99.2	97.5	97.4					
		目標値		98.5	98.5	98.5	98.5	98.5			
	3歳到達時接種率	達成度	%	101%	99%	99%	0%	0%			
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	－	6					
	生後5か月時に接種開始していない人に、電話で未接種勧奨した件数 (年度内)			－	－	10	10	10			
				当初見込							
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。										
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績									
		目標値									
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績									
				当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること 生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。接種回数が4回と多いため、3歳までに接種完了できるよう保護者に勧奨を行っている。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期を適切に考え、担当者や、担当保健師から電話で行う。 令和7年度より「5種混合予防接種事業」に統合した。

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	水痘予防接種事業							事業コード	040102410379			
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算附属資料	143	頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()											
関連事業	MR(麻しん・風しん)予防接種事業											

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 1歳から開始の予防接種であるが、水ぼうそうの感染を予防するため、生後2か月から接種する他の予防接種と同時に案内文書を送付することで早くから、予防接種への意識向上につなげている。 MR1期と共に、接種開始できている。依然感染者は見られている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 幼児健診や2歳児歯科健診の通知に勧奨文書を同封したり、2歳10か月時には電話による接種勧奨も行うことで接種率向上を目指す、特に2回目を忘れがちであり、一定数の未接種者がでる。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 水痘(水ぼうそう)は、こどものワクチン接種率を維持することで、社会全体の感染予防・感染拡大予防につなげる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか簡条書きで記載すること 1歳から3歳未満の間に一定期間の間隔で2回接種。水痘にかかったことがある者は対象外。 未接種勧奨は、1歳半健康診査及び2歳10か月に電話で行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。					
対象者	生後12か月から生後36か月までの福知山市民(延数)	対象者数	1094(延)	単位あたりコスト	#VALUE!	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	7	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	5	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	10,070	予防接種医療機関委託料			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	12,412		12,052		10,545		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0			
小計(①～③)		12,412		12,052		10,545		0	
予算財源内訳	① 一般財源	12,412		12,052		10,545		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	0		△ 1,724					
	② 配当予算	12,412		10,328					
	③ 執行額	12,116		10,082					
	④ 執行率	97.6%		97.6%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.09	/	0.11	0.06	/	0.14	/	
	② 概算人件費	1,028		872					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		13,144		10,954					
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁
				41					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	97.7	97	95.4			
		目標値		98	98	98	98	98	
	3歳到達時接種率		達成度	%	100%	99%	97%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	-	-	63			
	2歳10か月時に、電話で未接種勧奨をした人数 電話件数:月5人以内			-	-	60	60	50	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月から開始の他の予防接種と説明書、予診票を送付する								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
			当初見込						
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 3歳までに終了する必要がある予防接種と同時に、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。しかし2回目を忘れていた等の保護者があり、3歳までに完了できるよう保護者に勧奨を行っている。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。
現状の課題に対する改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 未接種勧奨の時期(1歳10か月)に、担当者や、担当保健師から電話で行う。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	風しん予防接種費助成事業										事業コード	040102410380				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費		会計	01 一般会計		決算附属資料	143		頁
計画期間	開始年度	平成26年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	京都府風しん予防接種助成事業実施要領 福知山市風しん予防接種助成事業実施要綱															
事業区分	☒ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・妊娠初期の風しんへの感染により先天性風しん症候群(聴力障害、白内障、先天性心疾患)を発症する可能性がある。 ・現状、福知山市では風しんの罹患報告はなく、先天性風しん症候群の報告もない。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 本来なら定期接種を2回受けている年齢層が増え、抗体価が低い対象者が減少することが考えられるが、1回のみの接種者で、抗体価が低い対象者は依然一定数存在する。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 対象者が予防接種を受け、風しんの感染を予防することで、先天性風しん症候群(聴力障害、白内障、先天性心疾患)からこどもの命を守り、こどもや保護者の健康の保持・増進を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・MR(麻しん風しん混合)ワクチンまたは風しんワクチン予防接種費用の一部を助成する。医療機関で接種した自己負担額の2/3を限度額内で助成。 【対象者】※過去に本制度を利用した人は対象外・妊娠を希望する女性で抗体検査等により抗体価が低い人・風しん抗体価が低い妊婦の同居者で、抗体検査等により抗体価が低い人 【助成限度額】・MR(麻しん風しん混合) ワクチン 6,600円・風しんワクチン 4,200円・低所得世帯は接種費用の全額助成					
対象者	事業要件に該当する市民		対象者数	34	単位あたりコスト	33.4
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	457		457		449		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		457		457		449		0					
予算財源内訳	① 一般財源	230		230		225		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	227		227		224		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	0		0		0		0					
決算情報	① 流充用額	0		0									
	② 配当予算	457		457									
	③ 執行額	299		205									
	④ 執行率	65.4%		44.9%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.13	/	0.07	0.05	/	0.19	/					
	② 概算人件費	1,236		932									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,535		1,137									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	風しん予防接種助成事業補助金			種類	衛生費府補助金		101		実績金額	決算附属資料	24	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	人	0	0	0		
	先天性風しん症候群発症者数		目標値		0	0	0	0	
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	人	74	79	57		
	接種者数		当初見込		-	-	-	-	-
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	妊娠を希望する女性で抗体検査等により抗体価が低い人や、風しん抗体価が低い妊婦の同居者で抗体検査等により抗体価が低い人へ接種勧奨し、接種費用の一部または全部を助成する。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績						
			目標値						
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績						
			当初見込						
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	妊婦訪問や新生児訪問、健康教育の機会に個別指導を行うことと、風しん予防接種を実施している産婦人科等に接種勧奨に対する協力を得ることが有効な取り組みのため、活動実績の指標を達成できている。 対象者が接種機会を逃さないことと、対象者や対象者の家族、職場等、周囲の人の感染予防の認識を高めることが課題である。 福知山市KENPOS対象事業であり、申請者にポイント付与しているが、令和6年度登録し与えられた人は数人であった。今後KENPOSの広報も含め、広めていく必要がある。 事業費執行率が50%以下の要因 接種・申請者のうち、人数は、MRワクチン接種47人の予測のところ、28人(前年度37人)の申請者(59.6%) 風しん単独ワクチン接種32人予測のところ6人(前年度2人)の申請者(18.8%)と予測より少なかった。また、接種費用の3分の2を助成する制度であるが、支払った額の上限まで達しない申請者が多く、扶助費は44.9%の予算執行率となった。								
現状の課題 に対する 改善策									

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	風しん抗体検査・予防接種事業							事業コード	040102410381					
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之						
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算附属資料	143	頁
計画期間	開始年度	平成31年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	第2次福知山市健康増進計画、福知山市子ども・子育て支援事業計画			R7現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	予防接種法													
事業区分	☒ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 ()													
関連事業	風しん予防接種費用助成事業、MR予防接種事業													

|| 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 国の風しんの追加的対策として、定期接種を受ける機会がなかった対象者に対しクーポン券を利用して、風しん抗体検査と風しんの定期接種を全国の指定医療機関等で実施することで、風しんの抗体価を上げ、流行を防ぐことができる。最終年度として、未検査者を対象に勧奨を行うが、実施者は伸び悩んでいる。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ホームページ・広報・成人の特定健康診査案内、新聞掲載の他、Instagramや電子媒体、KENPOS等、またイベント会場等で啓発・周知したが抗体検査実施に結び付かない。何度も個人通知することで、不満を持たれた対象者もあり、実施に結びつかない。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 風しん抗体価の低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ男性の抗体保有率を引き上げ、風しんの発生、及びまん延予防し、感染拡大を防止することで、先天性風しん症候群から子どもを守り、保護者の健康保持増進につなげる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 風しんの追加的対策として、特に風しん抗体価の低い年齢の男性の風しん抗体検査を実施し、抗体価の低い人を対象に定期風しん第5期予防接種(原則麻しん風しん混合ワクチン)を無料で実施する。抗体検査は、全国の協力医療機関、特定健診及び職場健診の機会を利用して行い、抗体価の低い場合は全国の協力医療機関で予防接種を行う。風しん5期予防接種は、令和3年度までの時限措置であったが、抗体検査受検者数が全国的に伸びず、国の目標値に達しなかったため、令和6年度まで延長され、また、MRワクチン不足により、抗体価が低い接種できなかった対象者は2年間につき長期療養制度の対象者とすることができることとなった。					
対象者	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ男性クーポン券未使用者	対象者数	5,231	単位あたりコスト	0.6	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	日本医師会、国民健康保険団体連合会					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	11	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	369	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	913	予防接種医療機関委託料			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	6,772		1,970		0		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		6,772		1,970		0		0		
予算財源内訳	① 一般財源	4,246		1,239		0		0		
	② 国支出金	2,526		731		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	0		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	0		0						
	② 配当予算	6,772		1,970						
	③ 執行額	3,152		1,294						
	④ 執行率	46.5%		65.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.25	/	0.08	0.15	/	0.18	/		
	② 概算人件費	2,224		1,704						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		5,376		2,998						
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	感染症予防事業費等国庫補助金		種類	衛生費国庫補助金	実績金額	369	決算附属資料	16	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	132	247	94			
	風しん抗体価受検者数	目標値		500	500	160	—	—	
		達成度	%	26%	49%	59%	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	5	5	4			
	広報実施回数(個人通知及び、ホームページ・新聞掲載、イベント会場等で啓発等)			5	5	5	—	—	
	当初見込								
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	令和5年度抗体検査未受検者全員にクーポン券を再送付した。 6年度最終年度となる通知を未検査者にはがきで行った。 広く広報した。								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること ・令和5年度抗体検査未受検者全員にクーポン券を再送付したが、抗体検査受検者数は伸びなかった。 ・令和6年度抗体検査未受検者全員に勧奨はがきを出した。 ・特定健診や人間ドック等申込者に対して申込時に周知しているが、秋からのインフルエンザや新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、抗体検査受検者数及び予防接種者数は見込みより大きく減少した。 ・新聞掲載の他、InstagramやKENPOSなど電子媒体をしようして周知方法を拡大したが、あまり無関心層に対して効果は認められなかった。
	・令和6年度で事業は終了。 ・MRワクチン不足により、抗体価が低い接種できなかった人は、令和9年3月31日まで、2年間の期間限定で長期療養制度を利用し接種ができることとなった。
現状の課題 に対する 改善策	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業										事業コード	040102410387			
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331				
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之						
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	02 予防費		会計	01 一般会計		決算附属資料	143・144	頁
計画期間	開始年度	令和元年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業実施要綱(京都府)、福知山市骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業実施要綱														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 骨髄移植等により予防接種で得られた免疫を失った者に対して、感染症の予防のための再接種に要する費用を20歳まで、助成する。 現在2名の認定者があり体調等を見ながら、接種を進めているところである。 京都府の補助金事業 1/2									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 対象者が限定的であり、広報は行っているが、着実に対象者が申請できているかは不明である。対象者と認定されても実際の接種は体調等を医師が考慮しながら行われるため、いつ接種されるかの予測ができない。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 予防接種で得られた免疫を骨髄移植後や治療により失った者に対して、感染症予防のための再接種に要する費用を助成することで、接種が受けやすい環境をつくり、免疫力を高め、対象者の健康の保持・増進につなげる。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 骨髄移植後等により定期予防接種の効果が期待できないと医師に診断されている者で、再接種日が20歳未満の者で医師から再接種が認められた定期予防接種の費用を助成する。制度を周知し対象者を把握することで、個別支援ができ計画的な再接種につながり、感染症予防に有効である。 申請があった場合、速やかに再接種に進めるよう説明し事務を行う。接種医療機関との連携を行う。									
対象者	事業要件に該当する市民				対象者数	2		単位あたりコスト	288.5	
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	196		194		211		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		196		194		211		0						
予算財源内訳	① 一般財源	98		97		106		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	98		97		105		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	196		194										
	③ 執行額	54		37										
	④ 執行率	27.6%		19.1%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.05	/	0.03	0.05	/	0.05	/						
	② 概算人件費	484		540										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		538		577										
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業補助金			種類	衛生費府補助金		実績金額	18		決算附属資料	24		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	人	0	6	4			
		目標値		1	8	6	4	-	
	対象の予防接種の再接種者	達成度		%	0%	75%	67%	0%	#VALUE!
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	1	1	2			
	広報を行った回数	当初見込		1	1	2	2	2	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ホームページや地方紙等で広報を行う 対象者が接種できるよう医療機関と連携をする。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 本事業の対象となった人の把握は市ではできないため、個人への個別通知、案内もできない。対象者を把握できる可能性のある府立医科大学等には、本事業の実施自治体であることは通知済みである。(医療機関が骨髄移植後の再接種の対象者であると判断された場合、保護者等に案内されている。) 地方の新聞等で、定期予防接種を案内する時等に追加し、周知している。 接種済の定期予防接種のみの再接種のため、新規接種可能対象者の状況や、既申請済対象者の体調による再接種状況に大きく左右され、接種実績が出ないこともある。償還払い制度を利用しているため、接種費用の上限(接種日における市の委託単価)がある。 事業費執行率が50%以下の要因 ①新規申請者がなかった。 ②認定者2人あるが、1名は体調不良により、年度内接種無し。1名は接種中であるが、接種間隔的に6年度の接種が少なかった。								
現状の課題 に対する 改善策	通知については、常時機会がある毎、広報・地方紙・SNS等を利用し、この制度について広く市民に知らせていく。								

1 事業属性

(単位：千円)

事業名	ロタウイルスワクチン予防接種事業						事業コード	040102410391				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実					
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331				
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課				所属長	荒賀 正之					
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		会計	01 一般会計	決算附属資料	144	頁
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法											
事業区分	☒ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他（ ）											
関連事業	小児肺炎球菌ワクチン接種事業・B型肝炎予防接種事業・5種混合予防接種事業等の定期予防接種事業											

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ロタウイルスワクチンは、初感染時の重症ロタウイルス胃腸炎を予防するため、生後14週と6日までに開始することを推奨されている経口ワクチンである。 2回と3回接種する2種類のワクチンがあるため、丁寧な説明が必要。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 他の予防接種に比べ、接種期間が短いため、新生児訪問時や乳児健診時までに未接種者の状況を把握することが難しい場合がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ロタウイルス胃腸炎(主症状は、急激なおう吐と水溶性の下痢を繰り返す。発熱を伴うこともある。)は、ウイルスに対する薬剤がなく、対症療法(症状をやわらげる)しかないため、ワクチン接種により胃腸炎を予防することで、子どもの健康の保持増進をはかる。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ワクチンにより接種方法が異なる。 ロタリックス:生後2か月～生後24週間までの2回経口服種 ロタテック:生後2か月～生後32週間までに3回経口服種 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て、接種率向上につなげる。 指定医療機関以外で接種した者には、償還払いに対応。					
対象者	生後2か月～生後32週	対象者数	495	単位あたりコスト	28.8	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					
主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	25	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	31	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	13,237	予防接種医療機関委託料			
	扶助費	103	指定外医療機関接種者への償還払い			

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	17,076		15,551		13,866		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0		0	
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		17,076		15,551		13,866		0	
予算財源内訳	① 一般財源	17,076		15,551		13,866		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	0		0		0		0	
決算情報	① 流充用額	0		0					
	② 配当予算	17,076		15,551					
	③ 執行額	13,325		13,397					
	④ 執行率	78.0%		86.1%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.07	/ 0.10	0.06	/ 0.13	/		/	
	② 概算人件費	840		844					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		14,165		14,241					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁
				40					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	%	98.2	99	99			
			目標値		97	98	98	98	98	
	接種率(生後8月到達時)		達成度	%	101%	101%	101%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	人	—	20	18			
	予診票を担当者が手渡し等で対応した保護者数		当初見込		—	15	12	12	12	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	予防接種について理解し、適切な時期に接種できるよう、説明文章を工夫したり、新生児訪問の機会に母子健康手帳で接種履歴を確認し、未接種の場合は予防接種法で定められた期間に接種が完了するよう、個別に接種勧奨を行う。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績							
			目標値							
			達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績							
			当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
活動内容② (アクティビティ)										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が勧められている。また、2種類のワクチンがあり、有効期限も違うため、それぞれのワクチンで完了できるよう保護者通知文で注意を促している。 接種開始時期が生後14週6日まで開始することを推奨しているワクチンであるため、開始の勧奨が4か月健康診査では間に合わず、医療機関の協力が不可欠となる。	
現状の課題 に対する 改善策	医療機関への周知については、定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	食育事業										事業コード	040104410339			
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実						
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331				
事業担当	所 属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之						
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健指導費		会計	01 一般会計		決算附属資料	147	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	第2次福知山市健康増進計画、福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況		他事業へ統合	
根拠法令等	食育基本法、母子保健法第9条、福知山市乳児栄養食品支給事業実施要綱														
事業区分	☒ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務の事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・保護者が気軽に食に関する不安や悩みを相談・解決できる機会が限られている ・食への悩みのない保護者の中にも健診で管理栄養士がつまずきに気づくケースがある ・インターネットやSNSの普及により、正しい食に関する情報の選択が難しい					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・保護者が気軽に悩みを相談・解決できる事業の展開 ・市HP、SNSによる正しい食育情報の発信が必要					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・妊産婦、乳幼児、児童、生徒、その保護者が、食生活の基本を正しく理解し安心して出産、子育てが行えるよう、健康教育や相談事業、粉乳の支給等を行い、子どもや保護者の健康の保持増進を図る。 ・必要な対象者に粉乳を支給することで、乳児の健康の保持増進を図る。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・保護者等に対する健康教育(①離乳食教室②乳幼児健診における健康教育③子育て支援センターや児童館、児童センターからの依頼による健康教育④子育て支援施設における食育教室) ・保護者等に対する栄養相談(①栄養士相談②来所相談③電話相談④LINE相談④親と子の健康相談⑤乳幼児健診における栄養相談⑥各種健康教育における栄養相談⑦乳児すくすく相談における栄養相談⑧すくすくひろばからの依頼の栄養相談⑨依頼による健康相談⑩子育て支援施設における個別相談会⑪訪問指導) ・低所得の世帯に属する乳児に対し、粉乳を支給					
対象者	妊産婦、乳幼児、児童、生徒、その保護者		対象者数	9,988	単位あたりコスト	0.5
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	346		345		0		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		346		345		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	208		207		0		0						
	② 国支出金	138		138		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	346		345										
	③ 執行額	211		215										
	④ 執行率	61.0%		62.3%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員/会計年度任用職員)	0.70	/	0.47	0.48	/	0.40			/				
	② 概算人件費	6,916		4,960										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		7,127		5,175										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	母子保健衛生費国庫補助金		種類	衛生費国庫補助金		実績金額	138		決算附属資料	16		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	%	7.1	5.9	8.2			
		目標値		8	8	7	7	7	
	乳児健診において発育上の問題がある児の割合		達成度	%	89%	74%	117%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	850	815	700			
	食に関する個別相談者数	当初見込		700	800	800	700	680	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・保護者等に対する健康教育時の個別相談 ・保護者等に対する個別相談事業								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度		%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 健診、教室、相談事業、依頼による教室や相談の場を活用し、栄養指導、食育啓発を実施した。 個別相談会の回数を増やして実施、離乳食教室(初期)のほかに新たに食育教室(離乳食中期～完了期、幼児食)を実施して教室を充実させた。 市ホームページを活用し、離乳食、幼児食の進め方に関する正しい食育情報を発信した。 インターネットやSNSの普及により多くの食に関する情報が得られる一方で、正しい情報を選択することが難しい状況にあり、こどもの食事や家庭の食事に悩む保護者が増加していることから、さらに丁寧な個別支援が必要である。								
現状の課題 に対する 改善策	発育や食育に課題のある児や悩みを持つ保護者に寄り添った支援ができるよう、保健師と連携しながら個別指導、訪問指導を充実させる。 気軽に悩みを解決できる機会を増やすため、個別相談会や離乳食・幼児食に関する食育教室の機会を増やす。 教室や相談に来られなくても、誰もが正しい情報を得られる場として、こどもの食育に関する情報、調理動画を市ホームページ、SNSを活用して発信する。 令和7年度より「母子保健事業」へ統合した。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	子育て世代包括支援センター事業(母子保健型)										事業コード	040104430344				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健指導費		会計	01 一般会計		決算附属資料	149		頁
計画期間	開始年度	平成30年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	母子保健法、子ども・子育て支援法															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 核家族世帯や転入者や共働き世帯の増加などにより、地域内でのつながりが希薄になる中で、子育て家庭が孤立しやすく、子育てにかかる不安や負担を抱えている。一方で妊娠・出産・育児など子育てに関する情報は、WebやSNS上に溢れており容易に収集できる。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 妊娠期から、産後、子育て期といつても安心して相談できる窓口として、一元化した相談窓口として認識してもらうとともに、各家庭を支える子育ての支援制度を展開する必要がある。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 一元化した窓口にて寄り添って子育て家庭を支援するとともに、各種制度による支援により、すべての子育て家庭が妊娠期から安心して子育てをすることができる環境を整える。妊娠・出産・育児など子育てに関する正しい情報を提供・発信する。										
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・母子健康手帳交付及び交付時における面談の実施 ・家庭の状況を考えながら、課題の解決を図るサポートプランを対象者と共に作成し、支援につなげる ・各種支援(子育て世帯訪問支援事業、産後ケア事業など) ・子育てLINE相談										
対象者	18歳以下の子ども					対象者数	12,019		単位あたりコスト	1.6	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	2,939		5,876		4,986		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		2,939		5,876		4,986		0						
予算財源内訳	① 一般財源	720		2,965		1,836		0						
	② 国支出金	1,630		2,499		2,118		0						
	③ 府支出金	589		340		960		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		72		72		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	2,939		5,876										
	③ 執行額	2,845		3,837										
	④ 執行率	96.8%		65.3%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	1.26	/	1.98	1.05	/	2.30	/						
	② 概算人件費	15,624		14,840										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		18,469		18,677										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	子ども・子育て支援交付金		種類	衛生費国庫補助金		実績金額	649		決算附属資料	16		頁
			母子保健衛生費国庫補助金			衛生費国庫補助金			1,162			16		
			子ども・子育て支援交付金			民生費府補助金			292			23		
			産後ケア事業利用料			雑入			58			48		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	87.9	89.2	88.9			
	産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合	目標値		90	90	90	90	90	
			達成度	%	98%	99%	99%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100			
	母子健康手帳交付時における面談実施率								
		当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・母子健康手帳交付時の聞き取り								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	87.9	89.2	88.9			
	産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合	目標値		90	90	90	90	90	
			達成度	%	98%	99%	99%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	124	134	156			
	LINE相談利用者数								
		当初見込		162	156	152	135	129	
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・LINE相談への対応								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・妊娠届出時の面談で得た情報をもとに、個々の家庭の状況に応じた支援を提供することができた。 ・専門職が連携をとることで、各種相談などに対応し、妊産婦、子育て家庭の不安を解消していく支援を行うことができた。 ・産後うつスクリーニングの実施による医療機関からの情報連携をもとに支援内容を考え、素早く対応することができた。 ・産後ケアについては、ニーズが高まっており、産後安心して子育てができるよう提供数の増加に向けた検討が必要となっている。
現状の課題 に対する 改善策	・産後ケア事業について提供枠を増やすために人材確保策や運営方法等検討を行う。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	妊産婦健康診査事業										事業コード	040104430511				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健指導費		会計	01 一般会計		決算附属資料	150		頁
計画期間	開始年度	平成9年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	母子保健法、子ども・子育て支援法、福知山市妊産婦健康診査事業実施要綱															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 妊産婦健康診査費用は公費負担がなければ高額であり、経済的負担は大きい。妊娠期間中は体調の変化が著しく、母子の健康状態の把握が重要である。また、多胎妊娠は単胎妊娠に比べ早産等のリスクが高い。歯科疾患は早産や低体重児の出産の一因となる。妊婦歯科健康診査の受診率は50%程度である。産後は子宮復古等、体調の変化に注意が必要であり、産後うつ等、精神面も不安定になりやすい。妊娠判定の診察代は保険適応ではないため、経済的負担がかかる。										
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 現状、全ての妊婦が定期的に受診するよう医療機関と連携し、支援できている。安心して出産を迎えられるよう今後も支援する。他府県で産婦健康診査を受診した場合も必要に応じ、医療機関と連携し産婦の状況を見極め、早期に支援を開始している。そのためにスムーズに医療機関からサマリー等がいただけるよう、医療機関に依頼する。										
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・妊婦健康診査費用の一部を公費負担することで、経済的負担の軽減を図る。受診券の交付により、定期的な受診を促し、安全な分娩と健康な子の出生を支援する。多胎妊婦については、追加で受診する健診費用を公費負担し、安心して出産できるよう医療機関と連携し支援を行う。・歯科健康診査により、歯周病等の歯科疾患の予防や早期発見を行うことで、安全な出産に繋げる。・産婦健康診査により、産後初期の母子に対する支援を強化し、産後うつの予防や新生児への虐待の未然防止を図る。 ※低所得者の経済的負担軽減を図るため、初回産科受診料を助成し、対象妊婦の状況を継続的に把握し、必要に応じて対応。 ※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること										
実施概要 (5行程度以内)	・妊娠の届出をした妊婦に対し、妊産婦健康診査(基本健診14回分、追加検査14回分・多胎妊婦には基本健診6回、超音波検査3回を追加)受診券を交付。 ・産婦に対し、産婦健康診査(問診、診察、精神面に関する検査等)2回分の受診券を交付。妊娠期間中に1回、協力歯科医療機関で歯科健康診査を公費で受け、必要な指導を受ける。委託先で実施した妊産婦健康診査について受診券を使用。・委託医療機関等以外(府外の医療機関等)で受診した者は償還払いにて対応。 ・低所得者の初回産科受診料を助成(上限1万円)する。										
対象者	福知山市に住民票のある妊産婦					対象者数	950		単位あたりコスト	61.7	
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (										

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予 算 情 報	① 当初予算	59,533		57,578		57,367		0			
	② 補正予算	△ 3,000		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		56,533		57,578		57,367		0			
予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	53,472		55,113		54,940		0			
	② 国支出金	2,987		2,465		2,427		0			
	③ 府支出金	74		0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	0		0		0		0			
決 算 情 報	① 流充用額	0		△ 198							
	② 配当予算	56,533		57,380							
	③ 執行額	53,556		54,477							
	④ 執行率	94.7%		94.9%							
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.23	/	0.65	0.27	/	0.70	/			
	② 概算人件費	3,660		4,120							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		57,216		58,597							
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	母子保健衛生費国庫補助金			種類	衛生費国庫補助金	実績金額	2,455	決算附属資料	16	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%		84.2	86.2	92.1			
	産後2週間健康診査受診率	目標値			84	86	88	90	92	
			達成度	%		100%	100%	105%	0%	0%
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人		577	568	505			
	産婦健康診査受診券交付者数	当初見込			900	900	830	740	690	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	妊娠届出をした妊婦に、妊婦健康診査受診券とともに産婦健康診査受診券(産後2週間健康診査受診券と産後1か月健康診査受診券)を交付する。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人		0	0	0			
	妊娠届出以降定期的に受診していない人	目標値			0	0	0	0	0	
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人		574	566	501			
	妊婦健康診査受診券交付者数	当初見込			900	900	830	740	690	
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	妊娠届出時、妊婦健康診査受診券を交付する。(単体妊婦には基本健診14回分と追加検査14回分、多胎妊婦には追加で基本健診6回分超音波検査3回分を交付)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	妊娠届出時に妊婦相談票により必要な情報収集を行うと共に、専門職が個別面談を特に丁寧に行い、個々に応じた相談支援を行っている。また医療機関をはじめ関係機関と十分に連携を図り、妊婦健康診査の受診勧奨や助産師・保健師による家庭訪問や面談により必要な支援に繋げている。家庭状況や妊婦の健康状態についてリスクの高い妊婦についてはケアプランを作成し、妊娠期から子育て期まで、関係機関が切れ目のない支援を提供する仕組みの構築ができています。医療機関での管理・連携体制も構築できており、今後も健診等で更なる支援の充実を図り対応をしていく必要がある。産婦健康診査については、産婦の心身の健康状態の把握ができ、産後うつや虐待の未然防止を目指した丁寧な支援に繋がっている。92.1%程度の産婦が2週間健診を受診し、産後早期から、対応が必要な産婦について、医療機関からは情報提供を受けるシステムを構築できており、医療機関と連携して丁寧な支援に繋がっている。他府県での受診者には償還払いで、健診費用を返金する制度も構築され、里帰り先等で、安心して出産・育児ができていると思われる。妊婦歯科健康診査においても、医療機関の協力もあり、受診率が維持できている。低所得者の妊婦への初回産科受診料の助成を令和5年度から開始した。令和6年度は2名の申請があった。費用助成に関する広報を継続して行う必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	低所得者の妊婦への費用助成については、今後もホームページやInstagramなどで周知するとともに、妊娠届出時や保健師による支援の中で説明の機会を設け、対象者があれば、経済的負担軽減を図るとともに、対象妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援に繋げる。妊娠期から支援が必要な妊婦やその家族と関係性が築けることで、その後の育児支援介入が行いやすくなるため、機会を逃さず必要な人に寄り添った支援ができるようにする。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業										事業コード	040104430522				
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち						政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実							
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進								施策コード	331					
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課						所属長	荒賀 正之							
会計情報	款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	04 保健指導費		会計	01 一般会計		決算附属資料	150		頁
計画期間	開始年度	令和4年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画					R7現在の状況	継続中		
根拠法令等	厚生労働省母子保健課長通知(平成19年1月29日付け雇児母発第0129002号)															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☒ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・新生児聴覚スクリーニング検査は、生後3日以内に実施する耳の聞こえの検査で、医療機関で実施されている。検査費は医療機関によって様々であるが、いずれも健康保険の対象ではないため自費診療である。そのため、経済的負担を理由に検査を受けないケースもわずかながらある。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 公費負担で受検できるように受診券を発行し、新生児期に確実に受検してもらう体制を整える必要がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 難聴は、早期に発見し、適切な支援が行われることで、音声言語の発達やその他のコミュニケーション手段等の早期獲得により、日常生活をより豊かにする効果が期待できる。子どもの健やかな成長と、保護者が安心して育児ができるよう、検査費用を公費助成し、先天性疾患の中で最も高頻度な疾患の一つである先天性難聴を出生後早期に発見する。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 母子手帳発行手続き時に、本検査の受診券を交付。 京都府医師会と委託契約を結び、契約医療機関で実施した新生児聴覚スクリーニング検査費用について一部公費助成する。 ABR・AABR検査又はOAE検査のいずれか1回(初回検査)にかかる費用を助成する。 府外(指定医療機関外)で受診した者に対しては償還払いにて対応する。(再検査・精密検査の費用は対象にならない) 【委託単価】 ABR・AABR検査 4,020円/1件、 OAE検査 1,500円/1件					
対象者	令和6年度出生児		対象者数	636	単位あたりコスト	8.5
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	2,658		2,291		2,065		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		2,658		2,291		2,065		0						
予算財源内訳	① 一般財源	2,658		1,146		1,033		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		1,145		1,032		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	2,658		2,291										
	③ 執行額	1,957		1,895										
	④ 執行率	73.6%		82.7%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.14	/	0.42	0.33	/	0.30	/						
	② 概算人件費	2,296		3,480										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		4,253		5,375										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業		種類	保健衛生費補助金		実績金額	897		決算附属資料	24		頁
			(きょうと地域連携交付金)											

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	95.5	94.6	95.8			
	新生児聴覚検査受検率	目標値	%	100	100	100	100	100	
		達成度	%	96%	95%	96%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	514	489	477			
	新生児聴覚検査受診券発行数	当初見込	件	900	900	830	740	690	
活動内容① (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	新生児聴覚スクリーニング検査費を公費負担する(委託金額が上限)								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	100	100	100			
	要精密検査児のうち、4か月児健診時に管理中である児の割合	目標値	%	100	100	100	100	100	
		達成度	%	100%	100%	100%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	100	100	100			
	要精密検査児のうち、4か月児健診までに精密検査医療機関への受診の確認・勧奨ができた児の割合	当初見込	%	100	100	100	100	100	
活動内容② (アクティビティ)	※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	要精密検査児の早期把握(医療機関からの請求、新生児訪問、4か月児健診での結果の把握)と受診確認・勧奨								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※ 必要性、効率性、有効性の観点 を基に記述すること ・委託医療機関からの請求の際に検査結果を把握。京都府内の委託医療機関以外で受診された方に対しては、償還払いの申請や新生児訪問、4か月児健診時に結果を把握できた。今年度の精密検査対象児は、新生児訪問の時点で把握できていたが、医療機関からの請求時点で、地区担当の保健師につなげることができていなかった。 ・償還払い制度の案内は母子手帳発行時のみ。申請は子どもが生まれてからになるため、約1年後になる。そのため、忘れている人がいる可能性がある。4か月児健診などで再度周知が必要。また、1か月児健診や妊婦健診も償還払いの対象であり、3事業同時に申請に来られることが多いが、担当者間で申請者の情報共有がおこなえていないため、申請漏れがある可能性がある。	
現状の課題 に対する 改善策	・受診券確認時点で保健師会議で情報共有を行い、確実に地区担当保健師につなぐ。 ・妊産婦健診、1か月児健診担当者と連携し、申請漏れがないか確認する。 ・出生届の申請者で検査対象者を把握し、医療機関からの請求、償還払いの申請で結果を把握していく。支払申請が無く把握できていない対象者には4か月児健診の案内や健診受診時に償還払いの申請を案内する。結果は、4か月児健診で確実に把握する。	